

# 大型車の通過交通 ～ 経路分担の変化 ～

導入5年9ヶ月後の利用交通状況 ～生活道路を通過していた大型車交通が減少し通学路の安全性が向上～

- 延岡市～門川町を通過する大型車のうち、生活道路の通過交通量の割合は、施策前と比較し9ポイント減少。
- また、延岡南道路の通過交通量の割合は施策前より20ポイント増加するなど、一般道からの交通転換が図られ通学路の安全性が向上。



## 地元小・中学校関係者の「声」

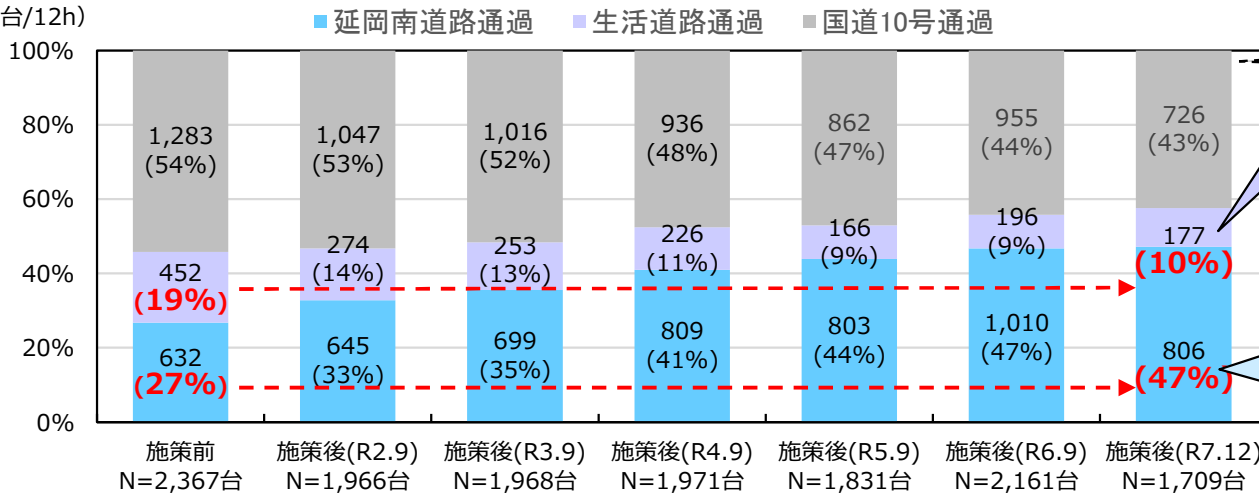
- 延岡南道路の料金引き下げ前との比較では、通学路の大型車交通量が減少していると感じています。
- 通学路における大型車の通行に関しては、引き続き対策は必要であると感じています。

(R8.3ヒアリング)



## 延岡～門川間を通過する「大型車通過交通量」の変化

(台/12h)



生活道路では通過交通量の割合が施策前と比較し、**9ポイント減少**

国道10号も通過交通量の割合が施策前と比較し、**11ポイント減少**

**交通転換が見られる**

延岡南道路では通過交通量の割合が施策前と比較し、**20ポイント増加**



資料) ナンバープレート調査結果  
 [ 施策前: R2.3.5 ]  
 [ 施策後: R2.9.29, R3.9.15, R4.9.27, R5.9.12, R6.9.27, R7.12.3 ]